

湖上にいきづく、風の旅人

2021 茨城

3市合同
操業

9/19日

受付：土浦市、かすみがうら市、行方市
※3市いずれでも受付いたします。

操業場所：かすみがうら市歩崎沖
受付方法については、各市で異なりますので、事前にお
問い合わせ下さい。

行方市

操業期間 10/2(土)～12/5(日)までの
毎週土・日曜日

受付場所 [麻生地区]天王崎観光交流センターコテラス内
(乗船場所：古宿船溜)
[玉造地区]行方市観光物産館「こいこい」裏
臨時受付所
(乗船場所：霞ヶ浦ふれあいランド地先玉造栈橋)

運航時刻 <9～12月> 1回目 13:30～
2回目 15:30～
(受付 [麻生地区]11:00～ [玉造地区]10:00～)

料金 大人2,000円/小人1,000円(未就学児無料)

問合せ (一社)行方市まちづくり推進機構(平日のみ)

電話 0299-57-6621

土浦市

操業期間 7/21(水)～10/17(日)までの
毎週土・日曜日、祝日
※7/21(水)は特別操業

受付場所 土浦港内乗船場所

運航時刻 <常陽観光利用>
ジェットホイルつくば号 13:25
料金 大人1,680円/小人840円(未就学児無料)

<ラクスマリナー利用>
ホワイトアイリス号 13:30
大人1,570円/小人780円(未就学児無料)

問合せ (一社)土浦市観光協会 電話029-824-2810
土浦市観光案内所 電話029-821-4166
土浦市商工観光課 電話029-826-1111(内線2705)

かすみがうら市

操業期間 7/25(日)～11/28(日)までの
毎週日曜日

受付場所 かすみがうら市交流センター
※予約制になりますので、操業日の3日前まで
にご連絡ください。

運航時刻 <7～10月> 1 [受付]12:00～12:30
[出航]13:00
2 [出航]13:30～14:00
[出航]14:30

<11月のみ> [受付]15:00～15:30
[出航]16:00

[運休：8/8(日)・15(日)] ※11月より夕景操業

料金 大人2,000円/小人1,000円(未就学児無料)

問合せ かすみがうら市観光協会電話029-897-1111
【操業当日】
かすみがうら市交流センター 電話029-896-1226

観光 帆 引 き 船

見学の
乗船の
ご案内

写真提供：霞ヶ浦帆引き船・帆引き網漁法保存会
※国選択無形民俗文化財(平成30年3月「霞ヶ浦の帆引き
網漁の技術」が国選択無形民俗文化財に選定されました。)

平成百景

あなたが選ぶ、
新時代の日本の風景

読売新聞創刊135周年を記念して新時代の景観を選ぶ
「平成百景」に霞ヶ浦の帆引き船が選ばれました。

※天候や社会的な情勢により、予定された日・
時間に操業できない場合があります。
詳しくはお問合せ下さい。





帆引き船を使った帆引き網漁は、明治13年(1880)シラウオ漁を目的にかすみがうら市の折本良平によって考案され、ワカサギ漁の主役として昭和42年(1967)までの約100年間、霞ヶ浦漁業の花形として一世を風靡しました。また、折本良平が帆引き船を考案した当時は、サップ船という舟が使用されておりましたが、サップ船は安定していたものの、沖へ漕いでいくには波切りが悪いという欠点があり、海で使われていた波切りの良いチョキ(猪牙)船を元に、玉造の船大工 田上亀次郎が銚子に行き、チョキ船の製造を学びサップ船の長所を取り入れ、霞ヶ浦で最初にミヨシ船を造りました。ミヨシ船の登場は漁獲量の増大をもたらし、以後霞ヶ浦漁船の主流となりました。



※乗船は伴走する見学船で帆引き船ではありません。